

1 OECDにおけるPISA調査から

(1) 「キー・コンピテンシー」

— コンピテンシーの概念 —

単なる知識や技能だけではなく、技能や態度を含む様々な心理的・社会的なリソースを活用して、特定の文脈の中で複雑な要求（課題）に対応することができる力

— キー・コンピテンシーの定義 —

日常生活のあらゆる場面で必要なコンピテンシーをすべて列挙するのではなく、コンピテンシーの中で、特に、人生の成功や社会の発展にとって有益、さまざまな文脈の中でも重要な要求（課題）に対応するために必要、特定の専門家ではなくすべての個人にとって重要、といった性質を持つとして選択されたもの

個人の能力開発に十分な投資を行うことが社会経済の持続可能な発展と世界的な生活水準の向上にとって唯一の戦略

— キー・コンピテンシーの3つのカテゴリー —

社会・文化的、技術的ツールを相互作用的に活用する能力（個人と社会との相互関係）

ア 言語、シンボル、テキストを活用する能力

イ 知識や情報を活用する能力

ウ テクノロジーを活用する能力

多様な社会グループにおける人間関係形成能力（自己と他者との相互関係）

ア 他人と円滑に人間関係を構築する能力

イ 協調する能力

ウ 利害の対立を御し、解決する能力

自律的に行動する能力（個人の自律性と主体性）

ア 大局的に行動する能力

イ 人生設計や個人の計画を作り実行する能力

ウ 権利、利害、責任、限界、ニーズを表明する能力

(2) 課題と問題例

テキストの表現の仕方に着目する問題

ア 「ウイルスの予防をしたい人ならだれでも」という語句は、誤解を招くから、省いたほうがよかったと思うか、具体的な理由を示して意見を述べる。

イ 「贈り物」を読んだ二人の会話を読み、この二人が自分の意見を証明するには、それぞれどう言えばよいのか、物語からそれぞれの証拠をさがして示す。

ウ 物語の後半で起こったことを考え、著者がヒョウを登場させるにあたって、なぜこういう書き方をしたのかについて考えを述べる。

エ 「贈り物」の最後の文が、このような文で終わるのは適切かを考え、最後の文が物語の内容とどのように関連しているかを示して答えを説明する。

オ 台本の中に書いてあるト書きは、どのように見分けることができるかを書く。

テキストを評価しながら読む問題

ア 通知の内容(何を述べているか)とスタイル(内容を伝える方法)について考え、この通知を親しみをこめて誘いかけるスタイルにするためにうまくできていると思うか、通知のレイアウト、文体、イラストなどについて詳しく述べながら、そう考えた理由を説明する。

イ 2通の手紙のどちらに賛成するか、片方あるいは両方の手紙の内容にふれながら、自分なりの言葉を使って答えを説明する。

ウ 手紙の内容とどのような書き方で書かれているかというスタイルについて考え、どちらの手紙がよい手紙だと思うか、片方あるいは両方の手紙の書き方にふれながら、答えを説明する。

テキストに基づいて自分の考えや理由を述べる問題

ア 筆者はこのグラフの始まる年として、どうしてこの年を選んだのかを書く。

イ ソフィアが広告を引き合いに出している理由を書く。

ウ この地域の他の国々での活動と比べ、プラン・インターナショナルのエチオピアの活動がなぜこの水準なのか、表に示された活動内容や実績をもとに考えられる理由を記す。

テキストから読み取ったことを再構成する問題

ア 上演にかかわる舞台技術者の一覧表を見、課題文にある舞台上で、それぞれの技術者が実行しなければならない指示を一つずつ書き出し、表を完成させる。

イ 演出家という立場から、王子が到着したときアマンダと公爵夫人がそれぞれどこに立っているのか、およその位置を舞台図に示す。

科学的な文章を読んだり、図やグラフを見て答える問題

ア この冷凍受精卵の着床の例を見て、新しい技術によって、どのようにして新しいルールが必要となったかを説明している実例を社説の中から二つあげる。

2 授業の実際

